としょかんだより

2011. 9 NO.78

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81
宍粟市立図書館
TEL 62-4620
FAX 62-9688

「原作とドラマ化」

小林 實

何をしようかと考えていると、家内が図書館にでも行って来たら……と言う。これほど身近になっている図書館ですが2年程前までは全く無縁でした。きっかけは退職でした。週に2～3日は、図書館へ行って趣味や資格本を読んでみようと考え、出掛けたところ時事的なものや当地域の本等、様々な分野の本が豊富にあり自移りしてしまいました。結局、最初に手にしたのは当初の思いとは違い韓国歴史ドラマに関係した古代の日中韓関係の歴史本でした。ドラマと小説ということで言えば山崎豊子や司馬遼太郎などの作品がしばしば映画化、ドラマ化されますが小説とそのドラマ化ではどちらが面白いかとつい比較します。私がこれまで読んだ小説で映画化されたもののうち最初に思い出すのが『風と共に去りぬ』です。2部に亘っての大作でした。が軍配は小説でした。同様に『不毛地帯』『沈まぬ太陽』など多数ありましたが総じて原作の方が面白く思われました。これはドラマ制作に費やされる時間制約に起因していると思います。お盆過ぎに五味川純平の『人間の条件』が6夜連続で放映されました。さすがに放映時間9時間半とたっぷり時間をかけて作り込まれた作品は見応えがありました。もしかして原作を超えるのか知れないと思い、原作が読みたくなりました。読書よりもドラマ視聴が先行することになり、この読後比較がどうなるか楽しみでもあります。

今、私が小説やドラマ化がされたらと思っているものは2～5世紀の日本についてです。古代史ファンにとって最も関心がある卑弥呼や邪馬台国です。もし当時の我国に文字や記録する習慣があれば、それらを基に数多くの小説、ドラマが創られて我々をワクワクさせてくれたのに違いありません。事実、中国歴史小説は多くの記録から生まれています。史実という一見堅い枠組みの中でも面白い作品は紡ぎ出されています。図書館はこのような知識や夢を育み手に入れる万能の部屋です。ちょっと寄ってみませんか。

9月の えほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。
10日（だい2どようび）
24日（だい4どようび）

9月の おはなしのじかん

むかしばなしをかたります。
3日（だい1どようび）
17日（だい3どようび）

じかん：10時30分から
ばしょ：2かいおはなしのへや
たいしょう：4さいいじょうのこどもたち
※じかんにおくれないでくださいね。

古典を読む会

浅田先生の解説で古典の世界を楽しんでいます。お気軽にご参加ください。
（参加ご希望の方は参加申込書にご記入ください。電話でも受付けています。）

講師	浅田 耕三 先生
作品	『源氏物語（三）』（第201回） 『平家物語（三）』（第25回）
日時	9月9日（第2金曜日） 午前10時～11時30分
場所	図書館2階会議室

読書会

新しいジャンルに出会うチャンスです！

日時	9月10日（第2土曜日） 午後1時30分から3時	
場所	図書館2階会議室	
作品	9月	『父の詫び状』 向田 邦子 著

おねがい

図書の貸出期間は **2週間** です。
他に利用される方のためにも、返却期限を守っていただきますようお願いいたします。
一宮、波賀、千種の図書室でも返却できます。

～開館日～

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	~~5~~	6	7	8	9	10
11	~~12~~	13	14	15	16	17
18	~~19~~	~~20~~	21	22	~~23~~	24
25	~~26~~	27	28	29	30	

×休館：月曜日・祝日・年末年始
（但し、月曜日と祝日が重なる時は、翌日の火曜日も休館）
○閉館：月末館内整理日

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	~~3~~	4	5	6	7	8
9	~~10~~	~~11~~	12	13	14	15
16	~~17~~	18	19	20	21	22
23	~~24~~	25	26	27	28	29
30	~~31~~					

開館時間：午前10時～午後5時30分

新着図書紹介

◆今月の新着図書の一部です◆

書名	著者	出版社	請求記号
世界を変えた10冊の本	池上 彰	文芸春秋	019.9
ウィキリークスの時代	グレッグ・ミッチェル	岩波書店	070.1
名僧でたどる日本の仏教 （別冊太陽）	末木 文美士	平凡社	182.8
47都道府県の戦国 姫たちの野望 詳細地図・系図・総覧	八幡 和郎	講談社	210.4
昭和史裁判 （半藤一利 × 加藤陽子）	半藤 一利	文芸春秋	210.7
総理の原稿 新しい政治の言葉を模索した266日	平田 オリザ	岩波書店	312.1
生活実用法律事典 面白くて役に立つ	石原 豊昭	自由国民社	320.4
地震保険はこうして決めなさい	清水 香	ダイヤモンド社	339.5
津波と原発	佐野 眞一	講談社	369.3
前へ！ 東日本大震災と戦った無名戦士たちの記録	麻生 幾	新潮社	369.3
みるみる理解できる天気と気象	水谷 仁	ニュートンプレス	451
火山と地震の国に暮らす	鎌田 浩毅	岩波書店	453.8
水が世界を支配する	スティーブン・ソロモン	集英社	517.2
日本の建築遺産12選 語りなおし日本建築史	磯崎 新	新潮社	521.8
東日本大震災の教訓 住宅編 震災に強い家	日経ホームビルダー	日経BP社	524.9
間違いだらけのクルマ選び 2011年版	徳大寺 有恒	草思社	537
原発をつくった私が、原発に反対する理由	菊池 洋一	角川書店	543.5
図解最新太陽光発電のすべて	桑野 幸徳	オーム社	543.8
よくわかる最新通信の基本と仕組み	谷口 功	秀和システム	547
まるごと手作り！エクステリアアイデア200	――	学研パブリッシング	592.7
着物の事典 伝統を知り、今様に着る	大久保 信子	池田書店	593.8
やさしい時間が流れる ハーブ・ライフBOOK	エフジー武蔵	学研パブリッシング	617.6
「植えない」森づくり 自然が教える新しい林業の姿	大内 正伸	農山漁村文化協会	652.1
イラスト図解 林業機械・道具と安全衛生	鶴岡 政明	全国林業改良普及協会	656.3
美味しい木の実ハンドブック	おくやま ひさし	文一総合出版	657.8
筆ペンのお礼状 ありがとうの心を伝える126の実例集	西村 翠晃	日貿出版社	728
作家たちの戦争	保坂 正康	毎日新聞社	910.2
楽し句も、苦し句もあり、五・七・五 五百回、四十二年	東京やなぎ句会	岩波書店	911.3
詩の邂逅	和合 亮一	朝日新聞出版	911.5
昭和二十年夏、子供たちが見た日本	梯 久美子	角川書店	916カ
がん患者	鳥越 俊太郎	講談社	916ト
マザーズ	金原 ひとみ	新潮社	Fカ
馬たちよ、それでも光は無垢で	古川 日出男	新潮社	Fフ
やなりいなり	畠中 恵	新潮社	Fハ
心に吹く風 （髪結い伊三次捕物余話）	宇江佐 真理	文芸春秋	Fウ
コラブティオ	真山 仁	文芸春秋	Fマ
紅梅	津村 節子	文芸春秋	Fツ
大江戸釣客伝 （上・下）	夢枕 獏	講談社	Fユ
密売人	佐々木 譲	角川春樹事務所	Fサ
東京観光	中島 京子	集英社	Fナ
ノアの羅針盤	アン・タイラー	河出書房新社	Fタイ

こんな本あります

『チョウはなぜ飛ぶかフォトブック版』

日高敏隆 著 海野和男 写真

子どもの頃チョウを観察していた著者は「チョウの飛ぶ道は決まっているのだろうか」という疑問を持ちました。戦争を経て大人になってもチョウへの情熱は消えず、観察と研究を重ねていきます。

「チョウに聞いたって仕方ないから、やっぱり実験するほかないのだ」とチョウを観察した時に浮かんだ疑問を解くため、難しい器具なしに実験を繰り返し、チョウは偽の花にもとまることやチョウの種類によってにおいがわかるものわからないものがいるなどその生態が見えてきました。

読み物としても面白く、また著者の研究室で昆虫行動学について学び昆虫写真家となった海野和男による写真はチョウが行う不思議な生態の一部を見事に捕らえ、目にする機会の多いモンシロチョウさえ美しい1枚になっています。

子どもの本 ⑥④

（子どもの本を選ぶときの参考にしてください。上段は絵本、下段は読んであげれば低学年から。）

「のろまなローラー」
（小出正吾さく、出本忠敬え）

ローラーが重い車をゴロゴロ動かしながら、道を行ったり来たりしていました。うしろからやってきたトラックや自動車たちは、「のろまなローラーくん、じゃまだよ」と追い越していきました。でも、でこぼこ山道にやってきた時、みんなはパンクして進めません。

ばかにされていたローラーが、山道をならして大活躍する姿に子どもはとても喜びます。

「りすのパナシ」
（リダ・ファジェ文、ヒェルロ・ヤンコフスキー絵、いしいももこ訳編）

ある森に住むりすのキックとルゲットの夫婦は、元気ですばしこく森中のみんなに好かれていました。やがてすばらしい赤毛のパナシたち4匹の子どもが生まれました。でもパナシはとんでもないいたずらぼうずで、しっぽの手入れもしないしかんしゃくもちでした。モミの実を気長にぐるぐる回しながら上手にかじれた時には、みんなでお祝いをしたくらいです。ところがある日、枝から顔をのぞかせた時、森番に足を撃たれ捕まってしまいます。森の自然も動物たちも、生きと美しい絵で描かれています。